

進路だより

第二号 笠田高等学校進路指導部 二〇二二年七月一日発行

コロナ収束がこんなに遠いものと、予測できませんでした。去年と同じように制約のある夏がやってきました。しかし、今年夏休みがあることに感謝ですね！一年越しの長期休暇です。あっという間に終わらせないためには、計画を立てることが大事です。

★一学期が終わります。

【一年生】

・高校での学習がしんどい人↓基礎の復習
・高校の学習に充実感を得ている人↓得意科目の伸長
・コロナ禍の中で受験をし、不安な気持ちを抱きながら高校生になったことと思いますが、一生懸命頑張った一学期だったように見受けられます。二学期には、来年の授業の科目選択があります。科目選択は、卒業後の進路を基準に選びます。まず、就職か進学か。さらに進学なら、四年制大学か短期大学か専門学校かはもちろん、学部についても考えておくことが望まれます。二年生になって「受験に必要な科目を選んでいない！」と後悔することのないよう、インターネット等を活用し、情報を集め、「自分は何が好きか」「何を知りたいのか」「どんな仕事に就きたいのか」などを真剣に考え、保護者の方と学費などについても相談しておきましょう。



【二年生】

今のうちに次の二つは必ずやっておきましょう！

・進路決定
・進路に向けた学習
「総合的な探究の時間」の「進路調べ」にしっかりと取り組んでみましょう。調べる中で、興味を持ったり、やりたいことが見えてきたりします。大事な将来のことですから、保護者の方とじっくり相談し、費用等の具体的なことも考えておくことが必要です。進路が明確になれば、科目選択もスムーズにできます。

就職も進学も基礎学力が大事です。高校一年生の内容を復習しておく、かなりのステップアップになります。難しいと思うときは、高校受験の内容に戻ってもかまいません。積み残したことを克服しておきましょう。

【三年生】

《就職希望者》

七月一日から求人票の受付が始まりました。県内と県外の求人表の一部を進路指導室近辺の廊下に掲示しています。詳しい情報は、進路指導室内のファイルを見てください。応募前職場見学も始まります。職場の雰囲気や環境を自分の目で確かめることが大切です。毎年、目的意識をもって、誠実な態度で見学する皆さんを見て、立派だと誇りに思います。今年度は就職試験の受験システムが変わり、不安もあります。皆さんなら、きっと合格をつかめるはず。準備万端で臨みましょう。

二学期になると、就職試験です。試験の内容は、面接、学科試験、作文、適性検査などです。特に面接は採用のポイントになります。日頃から、元氣よく、相手の目を見て挨拶しましょう。先日の模擬面接では、緊張のためか声が小さく言いたいことも伝えられない人がかなりいました。何度も練習をして自信をつけるしかありません。とことん練習をしましょう。



《進学希望者》

受験勉強は順調に進んでいますか。一学期に、マーク模試、記述模試、小論文模試、医療看護模試がありました。休日や放課後に実施される試験に積極的に挑戦する姿に感慨を感じました。学力ももちろん大事ですが、きちんと努力するというとても大切な力を持っていることが実感されました。

七月二日(水)には、昨年も大好評であった加藤公堂先生が小論文指導にいらしてください。加藤先生は人気講師でいらつしやう、まさしく「予約の取れない講師先生」ですが、笠田高校の生徒のことを高く評価してください。笠田高校なら是非、指導に行きたい」と快諾くださり、小論文講座の開講が実現できました。午前は短大・大学進学希望生徒二六名、午後は看護医療系進学希望生徒一七名が参加します。講座に参加する意欲は、もう次のステップに立っている証拠です。小論文の題材を前に、悩み考えることができたなら、必ず書けるようになります。

「夏を制する者は受験を制す」と言われます。大きくジャンプできるチャンスです。補習もあります。進路指導室の横の学習室も開放しています。大いに利用して、悔いのない夏にしましょう。



★進路ガイダンス「分野別模擬授業」

六月二日(水)、一学年の皆さんが、興味のある進路について分野に分かれて、それぞれの専門分野の先生方からお話を伺いました。感想を一部抜粋して紹介します。

○就職：企業では、機械やパソコンを使うことが多いと聞き、商業科で身につけたことが役立つのだと嬉しく思った。

○ブライダル：結婚指輪に使われる誕生石のことや、ブーケに使われる誕生花について教えてもらった。

○文学：「文学」とは「言葉だけによって生み出されたものの中で芸術的なもの」で、「純文学」と「大衆文学」があることや、文学は人間を探究するものであるということに興味深く聞いた。

○看護：看護はやりがいのある仕事だとわかった。「人を助けたいから」とか「人と関わりたいから」と思って志望していたが、そんな思いは浅いと身にしみた。「主体性」を持つて、関わる患者の力になれるよう自分で考え行動できることが大切だと知ることができた。自主的に学んでいきたい。

○保育：赤ちゃんは六ヶ月からリズムをとって身体を動かせること聞き、驚いた。「まねをして成長していく」ということを、自分で体験して理解できた講座だった。

○旅行・観光・ホテル：人前に立つ仕事は、第一印象が大切だと分かった。笑顔は「ハッピー」「ウイスキー」「キムチ」の最後の「イ」の口のまま話すと自然と笑顔で話せると知った。

進路の日程

7月 21日水 第三回就職模試(就職希望生は必受験)

模試終了後、第一回就職試験事前指導(学習室) 大学進学希望生小論文講座(午前) 看護医療系進学希望生小論文講座(午後)

8月 6日金 第一次就職志望先申し込み締め切り

16日月 第二回就職試験事前指導(学習室・会議室)

17日火 第二次就職志望先申し込み締め切り

25日水 指定校・学校枠推薦説明会

9月 1日水 指定校推薦申し込み締め切り

4日土 看護医療記述模試

9日木 学校枠推薦申し込み締め切り

11日土 マーク模試

13日月 大学入学共通テスト説明会

15日水 就職試験激励会

